



企画展「柳原良平 海と船と港のギャラリー」特別内覧会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび横浜みなと博物館では、企画展「柳原良平 海と船と港のギャラリー」を開催する運びとなりました。

画家、イラストレーターとして活躍した柳原良平(1930～2015)は、港が見える横浜・山手に住み、船や港を独特の明るい色調と親しみやすいタッチで描き、多くの人々が船や港、海への関心を呼び起こすきっかけとなっていました。

今回の展示は、柳原さんのご遺族から寄贈された作品の中から、絵画を中心にイラストレーション、絵本原画、ポスターなど多彩な資料を約150点紹介します。

つきましては、一般公開に先立ちまして、特別内覧会を行いますので、ご多忙とは存じますが、ご来場賜りますようご案内申し上げます。

敬具

横浜みなと博物館

平成28年7月

【特別内覧会】

日時：平成28年8月19日(金) 14:30～16:30 (受付開始14:00)

14:30～14:50 開会式

14:50～16:30 内覧会

※当日は14:45より博物館1階レストランでドリンクサービスがございます(16:30終了とさせていただきます)

受付・会場：横浜みなと博物館地下1階特別展示室

※ご来場の際は、本状封筒を受付にてご提示ください。

※図録引換券にて、特別内覧会当日に限り、企画展図録1冊および記念品と引き換えいたします。

※当日ご来場いただけない場合は、本状封筒にて会期中2名様まで企画展をご覧いただけます。

《展覧会概要》

会 期：平成28年8月20日(土)～平成28年11月6日(日)

開館時間：10:00～17:00

休 館 日：月曜日※ただし、9月19日(月・祝)、10月10日(月・祝)

は開館し、翌9月20日(火)10月11日(火)休館

入 館 料：一般200円 小・中・高校生・65歳以上100円

※常設展は別途入館料が必要です。※横浜みなと博物館常設展示室入館料は一般400円、65歳以上250円、小・中・高校生200円

※帆船日本丸との共通券は一般600円、65歳以上400円、小・中・高校生300円

会 場：横浜みなと博物館特別展示室

後 援：NHK 横浜放送局、神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)、

(一社)横浜港振興協会、横浜市港務局

協 力：船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」

協 賛：(株)ありあけ、(株)グローバルジャパン(常石グループ)、

(株)サン・アド、サントリーホールディングス(株)、(株)清水銀行、

(株)商船三井、東海汽船(株)、(株)美術著作権センター、

(一社)横浜港振興協会、横浜高速鉄道(株)、横浜港埠頭(株)、

(株)横浜国際平和会議場



◎お問合せ先

〒220-0012 横浜市区みなとみらい2-1-1

帆船日本丸記念財団・JTB コミュニケーションデザイン共同事業体 電話 045(221)0280/FAX 045(221)0277

<http://www.nippon-maru.or.jp/>



企画展

柳原良平 海と船と港の ギャラリー

平成28年8月20日[土]—11月6日[日]

開館時間=10:00~17:00 休館日=月曜日

※ただし、9月19日(月・祝)、10月10日(月・祝)は開館し、それぞれ翌9月20日(火)、10月11日(火)休館

入館料=一般200円、小・中・高校生・65歳以上100円

※常設展は別途入館料が必要です。※横浜みなと博物館常設展示室入館料は大人400円、65歳以上250円、小・中・高校生200円
※帆船日本丸との共通券は一般600円、65歳以上400円、小・中・高校生300円

交通=JR根岸線、市営地下鉄ブルーライン桜木町駅下車、またはみなとみらい線みなとみらい駅・馬車道駅下車
いずれも徒歩5分

後援=横浜市港湾局、一般社団法人横浜港振興協会、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk(テレビ神奈川)

協力=船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」

協賛=株式会社ありあけ、株式会社グローカルジャパン(常石グループ)、株式会社サン・アド、

サントリーホールディングス株式会社、株式会社清水銀行、

株式会社商船三井、東海汽船株式会社、株式会社美術著作権センター、

一般社団法人 横浜港振興協会、横浜高速鉄道株式会社、

横浜港埠頭株式会社、株式会社横浜国際平和会議場



横浜みなと博物館

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-1-1 帆船日本丸記念財団・JTBコミュニケーションデザイン共同事業体
TEL 045-221-0280(代表) FAX 045-221-0277 <http://www.nippon-maru.or.jp/>



飛鳥入港 油彩画 1995(平成7)年
みたとみらいを背景に大さん橋をめざしてゆつくり航行するクルーズ客船飛鳥。右舷後方から見た飛鳥の量感ある船姿を具現に表現している

企画展

柳原良平 海と船と港の ギャラリー

画家、イラストレーターとして著名な柳原良平(1931~2015)は、港が見える横浜・山手に住み、船や港、海を明るい色調と親しみやすいタッチで描いてきました。寿屋(現、サントリー)の広告デザインで早くも30歳でデザイナー、イラストレーターとしての地位を確立しました。その表現手法は濃度の違う紙、あるいは色紙を切って制作する切絵というスタイルでした。その後、こどものころから好きだった船の絵を本格的に描き始めました。世界と日本の港をめぐり、船に乗り、そして居住する横浜の港と船を独自のフォルムで表現しました。毎年開催する個展と、船をモチーフとするイラストレーション・デザインとを表現の場に、精力的に創作を続けました。その創作活動は船の美しさを表現することでした。一方で、画家としてだけでなく、「皆さんと一緒にこれからも海と船と港への思いを拡げていきたい」というように、船への思いと蘊蓄を傾けた本を数多く著し、絵画のほかに文章でも、多くの人々に船や港、海への関心を喚起しました。本展は、柳原夫人・かほる氏より横浜市に寄贈された作品の中から約150点を展示する、没後最初の本格的な展覧会です。当館では、2001(平成13)年の柳原の仕事の全容を紹介する企画展「船の画家 柳原良平」に続くものとなります。今回は、油彩画、切絵、リトグラフを中心にイラストレーション、絵本の原画、ポスターなど多彩な作品で、その画業を通観します。多くの人々に愛されている柳原良平の楽しく、明るい、海と船と港の世界をお楽しみください。



横浜港 リトグラフ 1990(平成2)年頃
大さん橋に着橋する客船クイン・エリザベス2を左舷後方から描く。縦の画面いっぱい姿を現した客船の大きさと迫力が圧倒的である。三つの塔が横浜港と分ちらせる



につぼん丸夜景 油彩画 1992(平成4)年
横浜港に停泊するにつぼん丸からは光があふれ出て海面を染めている。クルーズ客船の華やかな夜を想像させる



ポスター トリスを飲んでHawaiiへ行こう! 寿屋 1961(昭和36)年
特売キャンペーンの新聞一面広告をポスターにしたもの。話題になったコピーは宣伝部で同僚の山口暉の作。客船で行ったハワイでの取材をもとに制作した



しょうぼうてい しゅつどうせよ 切絵 1964(昭和39)年
絵本「しょうぼうてい しゅつどうせよ」(浪遊成男作、福音館書店)の原画。切絵によるシャープなラインが、簡潔だが消防船と貨物船の特徴を的確にとらえている

記念座談会

柳原良平の海と船と港の絵を語ろう

日時：9月17日(土) 14:00~16:00
会場：日本丸訓練センター(横浜みなと博物館隣)
講師：石浦克((株)TGB lab./TGB design代表、
武蔵野美術大学・女子美術大学非常勤講師、
岡部昌幸(美術史家・帝京大学教授)、
山田迪生(日本海史学会副会長)、
志澤政勝(横浜みなと博物館館長)
定員：100名(事前申込制)
参加費：500円 申込締切：9月10日(土)(必着)

ガイドツアー

「柳原良平の描いた《海・船・港》を求めて」

共催：NPO法人横浜シティガイド協会
日時：9月29日(木)、9月30日(金) 9:30~12:30頃
集合：みたとみらい線日本大通り駅改札前に9:30分集合。
12:30頃当館で解散予定
参加費：各日800円(当館館長ミニ講座・保険料等含む)
定員：各日40名
申込方法：横浜シティガイド協会HPからお願いします。
<http://www.ycga.com/>
※当館での受付はしておりません。

柳原良平の絵で海・船・港の絵本をつくろう

日時：9月24日(土)、9月25日(日)
①10:00~11:30、②13:00~14:30
会場：日本丸訓練センター(横浜みなと博物館隣)
定員：小学4年生~中学3年生各回15名(事前申込制)
参加費：500円 申込締切：9月13日(火)(必着)

アングル船長の絵を親子で探検しよう

日時：10月15日(土) 13:00~15:00
会場：日本丸メモリアルパーク・横浜港
定員：小学4年生~高校生とその保護者30名(事前申込制)
参加費：500円 申込締切：10月5日(水)(必着)

申込方法 往復はがきに住所、氏名、学年、電話番号、行事名、複数回実施の行事は希望日、希望回を明記して、横浜みなと博物館「各行事」係までお申し込みください。

フロアガイド

日時：9月19日(月・祝)、10月29日(土)、11月6日(日)
各日①11:00②14:00
会場：横浜みなと博物館特別展示室 参加費：無料
※ただし、企画展または常設展示の入館料が必要です。申込不要、当日会場へお越しください。

次回の展覧会

企画展「海難と救助—信仰からSOSへ—」
会期：2017年2月18日(土)~4月16日(日)

帆船日本丸総帆展

8月21日(日)、9月4日(日)、9月22日(木・祝)、
10月10日(月・祝)



●JR根岸線、市営地下鉄ブルーライン桜木町駅下車 徒歩5分
●みたとみらい線みたとみらい駅・馬車道駅下車 徒歩5分



〒220-0012 横浜西区みなとみらい2-1-1
帆船日本丸記念財団・JTBコミュニケーションデザイン共同事業体
TEL 045-221-0280 (代表) FAX 045-221-0277
<http://www.nippon-maru.or.jp/>